



愛媛大学国際連携推進機構  
「グローバル・エンゲージメント研究会」  
SUIJサーバントリーダー養成科目 共催

こんな方におすすめです!

- 「なぜか話が噛み合わない」という経験がある方
- 現場の課題を正確に把握したい方
- 相手の主体性を引き出すコミュニケーションを学びたい方

今回のテーマ

## なぜと聞かない質問術

～事実を問うことで、対話の「曇りガラス」を晴らす～

「なぜ、そう思うの?」「なんでできないの?」

良かれと思って投げかけるその問いが、実は対話をすれ違わせているかもしれません。

「なぜ?」という問いは、ときに相手に説明や弁明を求める形となり、

解釈のズレを生むことがあります。

本研究会では、40年以上にわたり対話の実践を重ねてきた中田豊一さんをお招きし、

国際協力の現場で培われた「事実に着目する質問術」を学びます。

グローバル・エンゲージメント研究会は、愛媛大学国際連携推進機構ASEAN エンゲージメント推進室およびアフリカ・エンゲージメント推進室が不定期に開催している研究会です。国際交流に関心を持つ学内外の方々、どなたでも気軽にご参加ください。

愛媛県 出身



講師

なかた とよかず  
中田 豊一 氏

認定NPO法人ムラのミライ  
シニアコンサルタント

1956年、愛媛県生まれ。東京大学文学部卒業。1980年代よりバングラデシュ駐在員として活動し、以後国際協力コンサルタントとして世界各地の対人支援に従事。和田信明氏とともにコミュニケーション技法「メタファシリテーション®」を体系化し、延べ10,000人以上に「事実質問」を指導。

著書：『「なぜ」と聞かない質問術』（ダイヤモンド社、2025）、『途上国の人々との話し方：国際協力メタファシリテーションの手法』（みずのわ出版、2010）ほか多数。

2026.6.17 (水) 16:20 - 18:10

場所：愛媛大学城北キャンパス 愛大ミューズ3F M32教室

プログラム構成：【前半】国際協力の現場で、事実のみを問う質問術にたどり着いたプロセスと、その基本原則の紹介  
【後半】事実質問術の実践と振り返り

参加無料・申込不要!

お問合せ 愛媛大学国際連携推進機構 島上 宗子  
✉ shimagami.motoko.gj@ehime-u.ac.jp

国際連携課国際企画・支援チーム  
✉ kokuki@stu.ehime-u.ac.jp